

自治体DX・民営化でなく 命と生活を置き去りにさせない自治体を

骨太方針2023は、「社会問題の解決に向けた取り組みそれ自体を成長のエンジンに変える」として、22骨太方針で打出した大軍拡とグリーン転換（GX）、デジタル転換（DX）の実行を求めています。

特に自治体に対して自治体DXの推進（マイナカード活用、基幹業務システムの統一化とデジタルガバメント実現、DXによる行財政の効率化など）を求め、一方で来年2月答申予定の第33次地方制度調査会では道州制への一里塚として「公共の役割」を手放すための圏域の法制化が狙われています。その下で、民営化、統廃合、大規模開発が進められ、待ったなしの少子化対策は「こども未来戦略方針」のように歪められ市民負担を増やすものになっており、まさに地方自治の危機です。

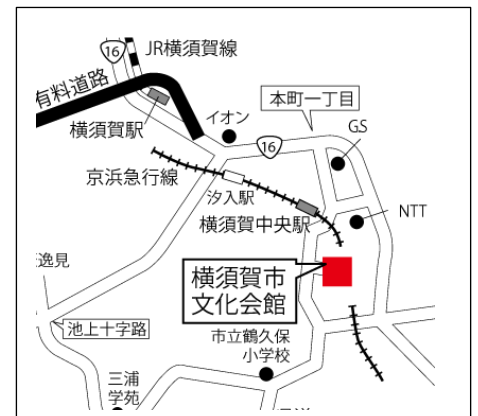
市民の命と人権をまもる自治体変革をつくりだすための運動と自治体議会での取り組み（議員、市民）の経験交流をつくりだす討議の場とします。ぜひ、多くの皆様のご参加をお待ちしています

2023ZENKO in 横須賀 第4分科会

7月30日（日）午前9時30分～12時

横須賀市文化会館 第5会議室

- ◎京急「横須賀中央」駅 西口改札を出て徒歩10分
- ◎JR 横須賀線「横須賀」駅下車／京急バス乗車約10分／バス停「文化会館前」下車 徒歩3分



(内容)

●基調報告

「自治体DX・民営化でなく、命と生活を置き去りにさせない自治体を」

●各地からの報告

●討議とまとめ

※オンライン参加可能（2023ENKO サイトで事前登録が必要です）

<https://zenko-peace.com/2023zenko>

◆お問い合わせ

ZENKO in 横須賀 第4分科会

事務局 中川哲也 090-7090-6579

